

あづみの再活(さいき)の松ワインラック

あづみの再活の松プロジェクトでは、安曇野市と協働で市内の松枯れ被害の現状を、広く市民に理解していただく活動に取り組んで参りました。松枯れは、特に安曇野市の東山地域に多く見られ、西山地域(北アルプス側)にも広がりつつあります。

枯れた松の木は、山の中で伐倒され、被害が拡大しないよう、その場で輪切りにして薬剤による燻蒸処理されていますが、被害の封じ込めは難しく、対策がなかなか追いつかないのが現状です。



松食い虫被害により枯れた松には、被害を蔓延させる媒介昆虫であるカミキリ虫の幼虫が穿(せん)入(樹皮から 50 ミリ程度)しており、中心付近は安全であるにも関わらずそのまま腐らせ土に還しています。これは大変もったいない事と考えました。

そこで、再活の松プロジェクトでは、枯れた松材でも、中心近くの被害の蔓延の恐れがない部分を何とか活用しようと、アカゲラ(キツツキの一種で、マツノザイセンチュウが他の健康な松に移動するために媒介の役を果たす、マツノマ



ダラカミキリ虫の幼虫を捕食する天敵)の巣箱に活用したり、生活雑貨に活用できないか検討を重ね、この度ご家庭の食卓に飾っていただけるワインラックを制作し、アップサイクル(リサイク

ルだけではなく、付加価値をつけて再活用する)に取り組ましました。

このワインラックは、2枚の木を組み立てる方式で、使わない時には2枚を重ねて仕舞うことも出来るようにしてありますので、省スペースとなります。松の木の年輪模様が、様々であるため、それぞれが違う文様の個性豊かなワインラックに仕上がりました。

普段は戸棚に仕舞ったり、飾り棚のディスプレイとして利用したり、記念日にはボトルを飾って華やかな食卓の引き立て役にご活用いただけます。

一度は樹木としての役割を終えた松が、形を変えて再び人々の生活の中で活きる、というアップサイクルが少しでも里山の再生に繋がるよう、是非多くの方々の御協賛をお願いしたいと思います。ご厚志として、ワインラック1つに対し1000円以上のご寄付を頂戴できれば、幸甚です。

お申し越し方法は、再活の松プロジェクトメールアドレス (saiki_matu@yahoo.co.jp)宛、お名前、お受取人住所、個数を明記の上メール送信していただくか、再活の松プロジェクト会員までその旨お申し出下さい。

その際、甚だ勝手ではございますが、ご厚志を事前に再活の松プロジェクト銀行口座まで、ご送金を賜りましたら、直ちにメール便にてご送付申し上げます。宜しくお願い申し上げます。

(あづみの再活の松プロジェクト銀行口座:八十二銀行三郷支店 普通口座 口座番号 373119)

再活の松の焼き印は、大小2種類有り、押印箇所は表裏のどちらかにいたしますので、ご希望をお聞かせください。また、ワインラックは表面仕上げを白木のまま、又は人体に安全な自然素材の蜜蝋を薄くコーティング仕上げした形でもご提供可能ですので、併せてお申し出下さい。

あなたの小さな善意が、松をはじめ安曇野の里山の再生を守り育てます。

ご協力宜しくお願い申し上げます。



あづみの再活の松プロジェクト(<http://saikinomatu.iinaa.net/>)